

NEWS

こんなイベントを待っていた! ひたすらベース三昧のお祭が開催決定!



(左上)マイケル・マンリング
(左下)トッド・ジョンソン
(中央上)ジョー・ゾン
(中央下)三沢またろう
(右)ボディにコア材を使用したZONのLegacy 4



ギターや鍵盤にはよくあるショーケース・イベントだが、ことベースとなると、そういう催しはこれまでまったくというほど存在しなかった。ところが、ついにベースのための祭典が実現することになった。“High-End BASS GUITAR SHOW & ZON BASS Presents Technical LIVE”と銘打たれたイベントで、コンセプトは文字どおり“ハイエンド”。6月14日(土)と15日(日)の2日間にわたって東京・渋谷BOXXにて行なわれるのだが、まずは両日ともに展開されるハイエンド・ベースのショーケースが見ものだ。ここにはZONを筆頭に、MTDやリッター、エルリックといったルシアー系エレクトリック・モデル、アルター・エゴやヴェクターなどの本格派エレクトリック・アップライト、定番のG&Lなど、合計40~50本ほどが展示される。高級機種ばかりにもかかわらず自由に試奏ができて、その場で購入もできるというから嬉しい。

さらに初日は、ZONの創設者であるジョー・ゾンのトーク・ショーと、アマチュア・ベース・コンテスト“こんなベース弾きてえ〜音2008”も実施される。コンテ

ストは参加者を募集中で、黒澤楽器店ベースセンターのHP(下記)から課題曲をダウンロードし、それに自分のプレイを録音して期日までに郵送、事前審査を通過した数名が当日のライブに出演できることになっている。もちろん、優勝者には豪華賞品が用意されている。ちなみに課題曲は2曲から選べ、その制作にあたったのは、あらゆるベーシストとの競演歴を持つパーカッションist/ドラマーの三沢またろうだ。ベースの本分であるメロディとグルーブを發揮できる素晴らしい2曲に仕上がっている。HPでは、課題曲のお手本としてバカボン鈴木のデモ演奏も聴けるので、ぜひアクセスしてみてください。

そして2日目は、ZON主催の“Technical LIVE”が繰り広げられるのだが、なんとマイケル・マンリングとトッド・ジョンソンがこの日のためだけに来日する。前者はエレクトリック・フレットレスの巧者としてジャズ/フュージョンから独奏までをこなす奇才であり、後者は6弦ベースを自在に操ってギタリストのように弾きまくる超絶技巧の持ち主だ。まさに“ハイエンド”なプレイヤーである彼らを生で、しかも間近で観られる機会はそうはないのでお見逃しなく! というわけで、ひたすらベース三昧の2日間であることがおわかりいただけただろう。ベース・ファンならば絶対に参加するべき一大イベントだ。

High-End BASS GUITAR SHOW & ZON BASS Presents Technical LIVE
アマチュア・ベース・コンテスト“こんなベース弾きてえ〜音2008”

●6月14日(土) 11:30~ / ベース・コンテストは18:00開場(入場無料)

●6月15日(日) 10:30~15:00 / Technical LIVEは17:00開場(有料)

東京SHIBUYA-BOXX (www.shibuyaboxx.com) ☎03-5790-7011

黒澤楽器店ベースセンター (www.basscenter.jp) ☎03-3363-9595 e-mail: bass@kurosawagakki.com